



【戦評シート】

平成23年8月9日(火)	協会名：秋田県バスケットボール協会	
場所：ニツ井総合体育館(Dコート)	記入者：相模 津	
チームA 泉 56 (秋田2位)	19-7 11-13 12-7 14-15	チームB 大深内 (青森1位)

スターター	チームA： #4, #6, #8, #9, #15
	チームB： #4, #5, #6, #8, #12
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()
	チームB： <input type="checkbox"/> マンツーマン <input checked="" type="checkbox"/> ゾーン (2-2-1 ~ 2-3) <input type="checkbox"/> その他 ()

第1ピリオド。泉はマンツーマン、大深内は2-2-1のゾーンプレスから2-3のゾーン。序盤両チームともかたさが見られ、ターンオーバーが続く。大深内#6 野月のドライブからの得点で先制。泉は#6 伊藤のジャンプシュートで応酬。その後、泉の#9 上田、#7 伊藤のジャンプシュート、#4 阿部の3pで着実に得点を重ねリードを広げる。その間、大深内は選手交代を繰り返し、リズムをつかもうとするが、#4 芋田、#5 伊沢の得点にとどまり、泉19-7大深内で第1ピリオドを終了。

第2ピリオド。泉#15 松浦、#9 上田のポイント、大深内#7 佐々木、#6 野月のポイントで一進一退、泉の的確なゴール下へのパスから#4 阿部のシュート、#15 松浦の力強いステップからのシュートで突き放しにかかる。一方、大深内はインサイドを攻めきれず外角のシュートに頼るもリングに嫌われなかなか得点できない。立て直しを図る大深内はタイムアウト後、ゾーンプレスのプレッシャーを強めインターセプトからの#5 伊沢、#6 野月の速攻で巻き返しを図るものの、泉が#15 松浦にボールを集め着実に加点し泉30-20大深内で前半を終了する。

第3ピリオド、ゲームの立ち上がりは両チームとも攻め手に欠き、外角のシュートに頼る展開。その後、泉は#15 松浦を中心に多彩な攻めを見せ、リードを広げていく。その間大深内は6分間ノーゴールが続く苦しい展開となる。残り2分に大深内は#4 芋田が3Pを沈め反撃の糸口をつかむと、#7 佐々木、#6 野月の速攻で点差を詰め泉42-27大深内で終了。

第4ピリオド開始早々、大深内#4 芋田がこの日4本目の3Pで追い上げを見せる。一方の泉は#4 阿部がインサイドでゲームをコントロールし着実に加点していく。追いかける大深内はタイムアウトを使い切り必死にプレーを続けるも、泉は#15 松浦のシュート等でつなぎ、泉56-42大深内で泉が勝利した。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。